

4 職員からの提案事業

(1) めざしたもの

厳しい財政状況の中で限られた財源を有効に活用するためには、職員自らが創意工夫に努め、県民サービスの向上を図ることが求められています。

このような考え方から、職員が自ら発案し、実施する事業を募集しました。

(2) 提案のながれ

2003(平成15)年10月1日から11月15日まで提案を募集し、全部で42件の事業の提案がありました。

審査会による第一次審査、知事による第二次審査を経て、次の9件の事業を採択しました。

これらの事業は、戦略プロジェクトの構成事業に位置づけ、提案した職員が自ら取組みを進めます。

【採択した事業】

| 事業名 | 事業概要 | 位置づける戦略プロジェクト |
|--|--|----------------------------|
| 緑化技術等研究成果展開事業 (企画部科学技術振興課) | 未利用木質資源を活用した木質ボードや屋上緑化の植生マットに関する現地適用化試験などを行い、県試験研究機関を中心とした研究成果の地域社会での実用化をめざす。 | PJ29 資源の有効活用による農林水産業の振興 |
| 神奈川映像情報ライブラリー事業 (県民部広報県民課) | 県の魅力を広く発信するため、映像情報のデータベース化、ライブラリーの構築、インターネット等による発信を行う。 | PJ27 かながわツーリズムの推進 |
| バイオテクノロジー産業国際化支援事業 (商工労働部工業振興課) | バイオテクノロジー産業の振興のため、企業コミュニティの立ち上げ支援や企業間連携・共同事業展開のためのコーディネート支援、ミッションの派遣と受入れなどを行う。 | PJ24 産業活性化に向けた経済交流の推進 |
| 東アジア地域企業誘致モデル事業 (商工労働部工業振興課) | 東アジア地域からの企業誘致のため、魅力あるインセンティブ・パッケージの検討、投資セミナーの開催、積極的な広報戦略の展開を行う。 | PJ24 産業活性化に向けた経済交流の推進 |
| あしがら塾(カントリービジネス創造・田園文化発信)事業 (足柄上地区行政センター) | カントリービジネス創造のためのインキュベーター塾を開設するとともに、田園文化発信のためのネットワーク事業を実施し、「地域力」の向上を支援する。 | PJ45 交流・連携による県西地域の活性化 |
| あしがら竹林再生事業 (足柄上地区行政センター) | 荒廃が進んでいる竹林の再生に向けて、竹林整備のモデル事業を実施するとともに、竹材等の新たな活用方法の検討や竹林整備ボランティアの育成を行う。 | PJ50 都市と里山のみどりの保全と活用 |
| 肉用繁殖雌牛導入による地域農業活性化事業 (津久井地区行政センター) | 肉用繁殖牛を遊休農地に放牧し、低コストで省力的に飼養管理することで畜産振興を図るとともに、牛の採食による見通しのよい空間を作ることで有害鳥獣の侵入を防ぐ。 | PJ28 地産地消による農林水産業の振興 |
| NPO相談ネットワーク体制強化充実事業 (かながわ県民活動サポートセンター) | ボランタリー活動に対する的確で速やかな相談対応体制を確立するため、相談人材の育成と併せて、専門家が充実した支援を行うインターネット相談窓口を新たに開設する。 | PJ36 ボランタリー活動の推進 |
| 鶴見川協働活用保全プログラム事業 (県土整備部横浜治水事務所) | 地域や学校に河川保全・環境学習のプログラムを提供するなど、県民と協働した河川の新たな活用・保全のしくみづくりを行う。 | PJ35 総合的な環境教育の推進 |

※ 事業名の欄に括弧書きで記載した所属名は、提案した職員が事業を実施する所属を示しています。